

# JCN News



冷暖自知  
すべては体験から  
二〇一九  
Junior Chamber International NAGASAKI

## TOP NEWS

### 理事長挨拶

〈連載〉カッコいいJAYCEEであるために vol.6

- 6月ひとづくり室担当例会  
「温故知新～託された想いや教訓を活かすために～」 事業報告
- 厄入り清祇い 事業報告
- 第67年度 初老を祝う会 事業報告
- 第14回拡大会議 事業報告
- 第69回 JCI ASPAC 九州大会 事業報告
- 〈クラブ活動〉サッカー部 九州地区JCサッカー大会in別府
- 【広報レポート】大学生によるNAGASAKIの観光まちづくり
- 【広報レポート】第68年度理事長候補者選考委員会
- 事業告知 8月例会・臨時総会
- 事業告知 みなとで大冒険！長崎賢者アドベンチャー！
- 事業告知 第6回ながさき100km徒歩の旅



# 理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所  
第67年度理事長

## 寺岡 誠 三

「あたり前」って何だろう？

「あたり前があたり前にできるように」という言葉があります。私もその通りだと考えますし、そうでありたいと考えます。しかし、「あたり前」とはどういうことでしょうか？ 余談ですが、以前、「あたり前」体操というお笑いのネタが流行しました。しかし、今では滅多に見ません。お笑い界の栄枯盛衰を感じます。「あたり前」の意味は当然なことや普通と変わっていないことです。まず断っておきたいのですが、人にとっての「あたり前」とは絶対的なものではなく相対的に過ぎないということだと思います。自分にとっての「あたり前」が他人にとっては「あたり前」ではないことも多く存在しています。ただし、受験勉強でも基礎ができていないと応用ができないように、

まずは基礎的なことは学ぶべきです。

私は青年会議所においては踏襲すべき「あたり前」と踏襲すべきでない「あたり前」が存在していると考えます。まず、踏襲すべき「あたり前」とはビジネスマナーや礼儀作法はもちろんのこと、決まりごとを守ることや他人に迷惑をかけないといったことです。例えば各種事業への動員の返信に関しても全員が動員の返信に関し行えば、担当者は未返信者へ連絡という手間が省けます。返信に自分の時間を使わなかったせいで他者に1日24時間しか与えられない絶対的な時間を使わせてしまったのです。そして、青年会議所ではJ Cプロトコルというものが存在しています。J CプロトコルとはJ A Y C E Eとして守るべき行動規範、流儀や作法です。それは、セレモニーや服装から組織論まで多岐にわたっています。我々の運動の展開には、会員の連帯感、責任感や使命感が必要不可欠であり、それを支えているのが行動規範、流儀や作法、すなわちJ Cプロト

コルという組織としての「あたり前」です。

一方、踏襲すべきでない「あたり前」は、唯々諾々と何も考えずにただ事業を行うことだと考えます。継続事業は過去に先輩が苦心して作り上げ、年々ブラッシュアップされてきた事業です。当然良い継続事業は継続すべきでしょう。しかし、時代の変化とともに地域で求められているものも変化して参ります。その求められているものに合致しているのかどうか考えずに「あたり前」のように事業が行われていないか考察すべきです。過去に何度も申し上げていますが、青年会議所の使命は「積極的变化」です。会員に成長を促すべく積極的变化のために様々な機会が存在しています。今月は次年度が予定者段階として動き出す時期です。この「あたり前」は本当なのか？ なぜ「あたり前」なのかと自分の頭で一度考えてみて下さい。青年会議所の「あたり前」が「あたり前」でなくならないように。

J A Y C E E  
であるために

### 編 (上) シャツ

ドレスシャツについてです。まず断っておくと、ドレスシャツは下着です。ですので、ビジネスの場において、西欧では人前でジャケットを脱ぐことはほとんどしません。(私もそれを習って、ジャケット着用時はなるべく暑くてもジャケットを脱がないようにしています。私は相当の暑がりですが)しかし、高温多湿な日本ではそうもいってられません。

ドレスシャツの顔は襟です。様々な形がありますが、レギュラーカラー、ワイドカラー、ラウンドカラー、ボタンダウンなど、好みによるかと思えます。最も基本となるのがレギュラーカラーです。ビジネスをはじめどのようなスタイルでも用いることができますので、悩んだときはレギュラーカラーを選んで下さい。ボタンダウンも多くの方が着用されていますが、ポロという競技で襟がためかのようにボタンで留めたこと由来するカジュアルなシャツということから考えると、フォーマルな場では着用を控えた方が良いでしょう。一方クルーズなどのジャケットやネクタイを着用しない際は、襟元の収まりが良いのでおすすしめします。ドレスシャツの色は青年会議所では公式な会合では無地の白のみですが、ビジネスの場ではライトブルーでも大丈夫です。ですので、白、ライトブルーの無地のレギュラーカラーを持つようにしましょう。サイズですが、基本となるのは首回りです。ドレスシャツを着用した際、1番上のボタンを留めて、首の隙間に指1本半から2本分入る位が適正サイズです。袖は、腕を下げた際に、手首のくるぶしが隠れる位のサイズです。ちなみに日本で用いられているワイシャツは和製英語でホワイトシャツに由来しますので、日本でしか通用しません。それを踏まえるなら色つきのドレスシャツの場合はワイシャツではないといえますね。

## 6月ひとづくり室担当例会 「温故知新～託された想いや教訓を活かすために～」



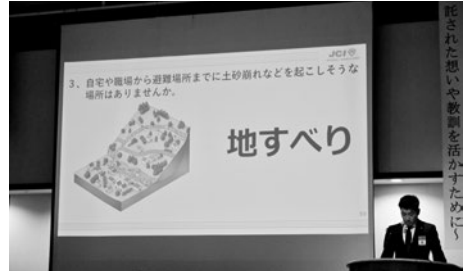
例会委員会 ◆ 荒木 理子 君

事業の詳細はこちらから

去る6月17日(月)ホテルニュー長崎にて、6月ひとづくり室担当例会「温故知新～託された想いや教訓を活かすために～」を開催させていただきました。当日は、多くのメンバーのご参加、又、スムーズな運営にご協力いただき誠にありがとうございました。

近年災害や震災が増えてきましたが、長崎では幸いにして大きな災害はありません。しかし、長崎では37年前に長崎大水害を経験しており、決して災害が起こらないとはいえません。そこで、例会委員会として初めて「災害」というテーマに取り組み、長崎JCの先輩方が行ってきた「復興」や「支援」、又、第30代理事長村木菅介先輩、第43代理事長坂本卓也先輩のインタビューを通し、会員の皆様の災害意識を高めていただく事業を行いました。

私自身、長崎は災害も少なく考える機会も少なかったのですがこの事業をきっかけに「無関係であっても無関心ではなく、安全で安心なまちをつくること。」を胸に更に意識を高めていきたいと思えます。



### 【取材後記】6月ひとづくり室担当例会「温故知新～託された想いや教訓を活かすために～」

いつ、どこで起こりうるかわからない災害が起きた際に、いざというときに行動力を持つという意識の重要性を感じました。支援や復興には様々な形があることも知ることができました。これらを踏まえて、諸先輩方が過去の災害で体験された、机上論ではない行動力を自分達が受け継いで、その意識を後世へ継承し、まずは我々の世代が災害に対する意識を高めることが最重要課題だと改めて認識しました。  
(広報委員会/浦川翔平)

## 厄入り清祓い



事務局 事務次長 ◆ 松下 雄亮 君

事業の詳細はこちらから

去る6月28日(金)、伊勢宮におきまして、厄入り清祓いが厳粛な雰囲気のもとで執り行われました。長崎では長崎くんちの小屋入りに合わせて6月に男性は前厄(数え年41歳)の方、女性は本厄(数え年33歳)の方を対象に1年間の無病息災を祈願する伝統があります。長崎青年会議所も長年にわたりこの風習を続けています。

雨の降る生憎の天候ではございましたが、男性会員16名(お殿様)の厄入り清祓いを理事役員も列席して行いました。清祓いは厳かな雰囲気の中、粛々と行われました。厄入り清祓い後のお殿様方は、仕事に向われたり、食事や娯楽に向かうなど各人夜の初老祝賀会に向けて体調、心の準備をされておりました。





# 第67年度 初老を祝う会



事業の詳細はこちらから

渉外交流委員会 ◆ 小柳 真一 君

去る6月28日(金)、稲佐山観光ホテル「紫陽花」に於いて第67年度初老を祝う会が執り行われました。本年度は19名の初老を迎える会員を、卒業5年以内の特別会員も交え多くのメンバーでお祝いをする事ができました。ご参加されました皆様本当にありがとうございました。

渉外交流委員会からは、初老を迎える会員として岩崎秀昭君が出席しておりましたので、お話をお聞きしました。

**小柳** 本年度の初老を祝う会の感想は？

**岩崎** 早朝より委員会メンバーに迎えに来てもらい、清祇い後も朝8時半から開店している食事処で杯を組み交わし、サウナへ行き落ち着く間もなく杯を組み交わし、これでもかというくらい話し込むことができました。毎年初老の先輩方を見ていて、このような状態で自分も同じように宴会は頑張れるかと危惧していましたが、いざ会が始まると更に多くの会員と交流ができ、熱く語りあったと思います。同い年生まれの会員の一人として参加できたことに喜びと誇りを感じました。二次会、三次会前半も、かろうじて記憶はありましたが、胸いっぱいお腹いっぱいになり途中で寝てしまいました。そこへ塾〇先輩からの一撃により目覚め、JCとは卒業しても繋がりを大切にしている団体だと改めて実感しました。本当に良かったです。







## 第14回拡大会議

拡大戦略委員会 委員長 ◆ 田崎 大輔 君

今年度、拡大戦略委員長をさせていただいています、田崎大輔でございます。私は訳あって第2回拡大会議からの参加でした。最初は会議の進め方が全くわかりませんでしたが、今年の色を出したくて、机の配置を例年と違う、委員会形式にしてみたり、お菓子を用意したりしました。今年度最後の第14回拡大会議は次年度へ向けた前向きな会議となり、一緒になって拡大活動を頑張ってきた各委員会拡大担当副委員長の方々と懇親を深める場も設けることができ、今までやってきて良かったなと感じました。拡大戦略委員会を代表して御礼申し上げます。おかげ様で今年度は33名の仮入会員を迎えることができました。これもひとえに正会員の皆様のご協力があったからこそです。本当にありがとうございました。



## 第69回 JCI ASPAC 濟州大会

拡大戦略委員会 ◆ 中山 笑里 君



事業の詳細はこちらから

アニョハセヨ。去る6月17日(月)より韓国は濟州の地で行われました第69回 JCI ASPAC 濟州大会に光富直前理事長をはじめとする6名のメンバーで参加して参りました。

まず1日目はモンゴル、フィリピン、マレーシア、台湾、ベトナムのナショナルナイトに参加しました。各国の文化及びJC活動に触れることができました。又友好JCである神戸青年会議所、騰龍青年商會のメンバーも多数参加されていて交流を深めることができました。2日目の総会ではJCIの活動を知ることができ貴重な体験ができました。そして一番の楽しみでもあったジャパンナイトでは九州地区のみ出展以外にもステージでの出し物があり光富直前理事長、山口知宏君の華麗なダンスを観ることができたのも良い思い出です。

又次年度以降も参加し、いつの日か4エリア会議に1年で全て参加しグランドスラムを達成し世界会議で表彰されてみたいです。イサンイムニダ。



### クラブ活動 サッカー部

## 九州地区JCサッカー大会in別府

サッカー部 ◆ 山口 潤 君



事業の詳細はこちらから

去る6月29日(土)、別府の地におきまして九州地区JCサッカー大会in別府が開催されました。当日は初老を祝う会の次の日ということもあり全員集合したのが試合開始の30分前、誰もアップすることなく試合に臨みました。結果は久留米JCに0-2当然の結果に終わりました。夜の懇親会では赤瀬キャプテンの肉体系美でのローション相撲最高でした。手塚監事、ご当選おめでとうございました。当日は庄司先輩、鳥居先輩、川端先輩にもお越しいただきありがとうございました。峰栄樹監督長い間監督業お疲れ様でした。新体制は館林ジャパンでいきます。新入部員も募集しておりますので、一緒に楽しくサッカーやりましょう。





## 大学生によるNAGASAKIの観光まちづくり

去る6月14日(金)に第5回、6月21日(金)に第6回研修が開催されました。第5回研修では長崎青年会議所会議室にて、『長崎県の観光の現状と課題』と題して、日本銀行長崎支店長平家達史様に講義をしていただきました。講義では講師が実際に体験した観光へのアイデアや課題、又、データに基づく長崎の現状分析を行っていただき、参加者にとって、非常に有意義な90分だったのではないのでしょうか。第6回研修では、長崎大学 ICT 基盤センターにて、長崎大学 ICT 基盤センター ナレッジプラットフォーム部門 部門長一藤裕様にビッグデータについて講義をしていただきました。参加者やオブザーブで参加した会員にとって、初めて経験するビッグデータについての講義だったのではないのでしょうか。両日ともに、学びの多い講義でありました。



## 第68年度理事長候補者選考委員会

去る6月19日(水)18:30～四海樓において「第68年度理事長候補者選考委員会」が開催されました。やや緊張した面持ちの委員の皆さんが一堂に会し、円卓の席にて熱い質疑応答の時間となりました。これからの長崎を、そして長崎青年会議所を思う様々な意見に対して、丁寧にそして真摯な受け答えがなされていました。

委員会終了後は、大々的な登場シーンでスタートが切れ、和やかな雰囲気の中で懇親会が開催されました。時間の経過とともにお酒も話も弾み、第68年度へ向けた皆さんの結束が垣間見えるようでした。委員の皆様お疲れ様でした。

事業  
告知

### 8月例会・臨時総会

総務委員会 副委員長 ◆ 森田 眞源 君

来る8月7日(水)18時30分よりホテルニュー長崎3階において「第67年度8月例会・臨時総会」が開催されます。当日の議題は「次年度理事予定者及び同監事予定者指名承認」「第67年度収支補正予算(案)承認」の件です。次年度の理事(委員長・室長)、監事、そして本年度の補正予算が承認される重要な総会ですので、正会員の皆様は必ず出席の上、投票しましょう。又、総会後には次年度理事に選ばれた方々を委員会メンバーで盛大にお祝いして下さい。

事業  
告知

# みなとで大冒険！長崎賢者アドベンチャー！

青少年育成委員会 ◆ 黒岩 英一 君



事業の詳細はこちらから

来る7月27日(土)、28日(日)の2日間にわたり、長崎水辺の森公園において、夏の長崎の恒例行事となった、みなとまつりが開催されます。

今年の長崎JCはこのイベントの中で、「みなとで大冒険！長崎賢者アドベンチャー！」を開催します。

水辺の森公園を起点に観光名所などをオリエンテーリング形式で巡りながら長崎にまつわるクイズに答えてもらい、その得点などを競い合ってもらう事業です。本事業の特色としては、RPGの要素をふんだんに盛り込み、得点を競うだけでなく多数のイベントを準備し、その中で長崎の魅力をしっかりと感じていただきます。

多数の会員の協力が必要になりますので、会員の皆様のご参加を、是非、宜しくお願いします。

みなとで大冒険！  
長崎賢者アドベンチャー！  
各日小学生 限定100名企画

7/27(土) 冒険の舟をもって長崎の魅力を探す旅にのるのじゃ！  
7/28(日) 唐入コース

2019年7月27日(土)・28日(日)  
受付：13時00分～13時30分(受付人数100名限定)  
対象：小学生(3年生～6年生、保護者(小学3年生～6年生))  
参加申込は右記QRコードから！お早めに！

JCI

## 長崎賢者アドベンチャー！登場人物



## 長崎賢者アドベンチャー！用語集

賢者のビードロ 長崎のかけら

長崎賢者…長崎の魅力を多くの人に伝えることができる、長崎を愛する賢者  
びわ仙人…長崎から若者が減っていることを憂い、ある時の夢で長崎賢者になる旅にでようきみに使命をあたえる仙人  
はじまりの村…水辺の森公園  
道場…長崎賢者になるために修練を受ける場所  
冒険の書…これをもとに各道場を探し出す  
賢者のビードロ…賢者指数を表す。ビードロの数が多いほど優秀な長崎賢者の証  
長崎のかけら…各道場と仲間からもらうカード。このカードを10枚集めると一枚の地図ができてあがる  
4人の仲間…カステラ、デジマ、あじさい、けん玉の4人。旅の途中でこの4人に会えれば冒険アイテム、賢者のビードロ、長崎のかけらをもらうことができる。  
冒険アイテム…4人の仲間もっているアイテム。美味しい冒険アイテムでエネルギーチャージしよう！

みなとで大冒険！長崎賢者アドベンチャーを盛り上げよう！

長崎にまつわるアイテムを何か一つ以上身に付けて写真を投稿しよう！

当日参加した賢者のビードロ10個プレゼント！※当日参加しない人もインスタ投稿OK！

写真にアカウントタグつけて投稿しよう！

※長崎賢者アドベンチャーで投稿！

ホームタグスタンプができればいい場合は@nagasaki\_kenyeをタグ付けて長崎賢者アドベンチャーで投稿！

事業  
告知

# 第6回ながさき100km徒歩の旅

未来室担当副理事長 ◆ 岡部 真悟 君

「子ども達の生きる力を醸成」というテーマのもと2014年から始めました「ながさき100km徒歩の旅」が、今年で第6回目の開催となりました。今年も昨年までと同様に8月16日(金)から8月20日(火)までの5日間で約100名の小学4年生から6年生までの子ども達が、学生スタッフとして携わる大学生のもと、およそ100kmという道のりを完歩すべく挑戦します。子ども達がこの100kmという道のりを完歩するためには大人達の協力が必要不可欠であり、長崎JCはその一翼を担っております。8月16日(金)から8月20日(火)の5日間は正会員の皆様に各委員長・事務局長から動員の要請がかかります。当日精一杯頑張って完歩を目指す子ども達のため、万障お繰り合わせの上、参加をお願いします。

## 「JCニュース7月号」に関するアンケートへのご協力をお願い

今後の充実した紙面作りのための簡単なアンケートにご協力下さい。QRコードを読み取っていただくことで回答できます。どうぞ宜しくお願い致します。

(アンケート有効期限:2019年8月7日)

